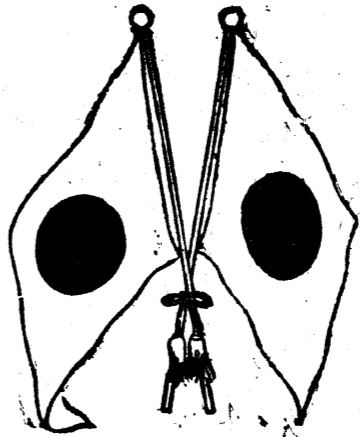


大日本帝國萬歲



大日本海軍萬歲

時事新報

局外國の干渉

日本軍の勢は急激の加ふるを共に益す處にして到る處に隊尾兵を襲撃り彼等が最後の命綱として頼み切つたる威海衛をも物の美事に攻落し今や將に北京城下に押寄せて清政府を一蹶の下に蹴棄し去らんとするの

日本軍が山東省に攻勢を向けたるは即ち彼等が朝鮮改革云々の口實を以て起したる今回の戦争は全く謀略を目的とするものたるの事實を証明す何となれば山東省の攻勢は戦争の終結を速めざるのみならず六かしくするの傾向ありはなり若し日本軍にして

雑報

北洋艦隊殆ど滅亡
敵艦四隻の撃沈
釜山二月八日午後十時
海岸の諸砲臺は皆没落したるも劉公嶋と日嶋は敵艦固く守りて落ちず三日午前第三遊撃隊同午後第三遊撃隊敵に近寄り鏖戦す

築紫損傷
して即死三名、負傷五名あり
四日の拂曉第二、第三水雷艇隊都て十隻にて敵艦を襲撃し九號艇は敵の水雷艇に紛れて敵艦定遠に近寄り水雷二發を發射して

定遠を撃沈
したり而して
九號艇も亦沈められ
即死四名、負傷四名あり
二十二號艇も亦坐礁して死傷者あり
五日の夜第一艇隊三隻にて又敵艦を襲撃し
來遠、威遠、外一艦を撃沈したり
軍艦松嶋に於て
特派員 宮本芳之助
敵の水雷艇滅亡
廣島二月八日午後八時特派員電

支那漫遊

支那漫遊
昨年の暮より先月末まで漫遊して我國へ歸來し地方に在りし支那人民ければ是は支那人民もと思ひしは余が支那人民に對して心中に最も

又敵艦第一遊撃隊の報告に依り通行の際向海飛散するも佛露等の軍更に報告す併せて至急

本日前九時西京丸の齎し來りたる伊東聯合艦隊司令官の報告左の如し
昨日電報せし通敵の砲臺出撃の際敵の第一遊撃艦隊

支那漫遊

支那漫遊
昨年の暮より先月末まで漫遊して我國へ歸來し地方に在りし支那人民ければ是は支那人民もと思ひしは余が支那人民に對して心中に最も

又敵艦第一遊撃隊の報告に依り通行の際向海飛散するも佛露等の軍更に報告す併せて至急

本日前九時西京丸の齎し來りたる伊東聯合艦隊司令官の報告左の如し
昨日電報せし通敵の砲臺出撃の際敵の第一遊撃艦隊